

共同保健事業

健保連神奈川連合会／丸全昭和運輸健康保健組合

「GCF歯肉溝バイオマーカー検査」



■ GCF歯肉溝バイオマーカー検査とは

炎症によっておこる体の変化（バイオマーカー）を測定します。見えない変化を数値で表すのが生化学検査です。歯肉の炎症の度合いや歯周病の予測を行います。

■ 検査ってどんなことするの？

歯と歯肉の境目には、歯肉溝（ポケット）があります。ここからにじみ出る液を専用のブラシでとります。歯肉溝を約30秒間、優しくなぞるだけで終了です



＼ **3ステップ（3分）で出来る検査です** ／

<https://jpm1960.org/jikosaishu/>
歯周病検査の手順 ↑ 動画はこちら

①準備

②自己採取

③保存容器にブラシを入れる

準備するもの



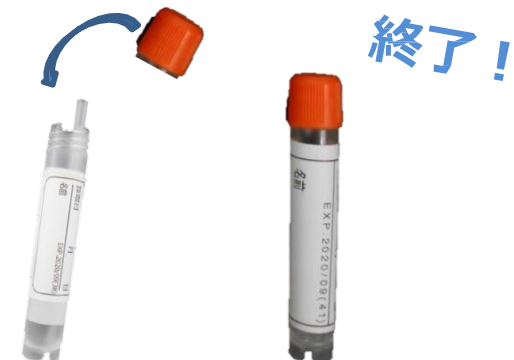
検査キット



手鏡

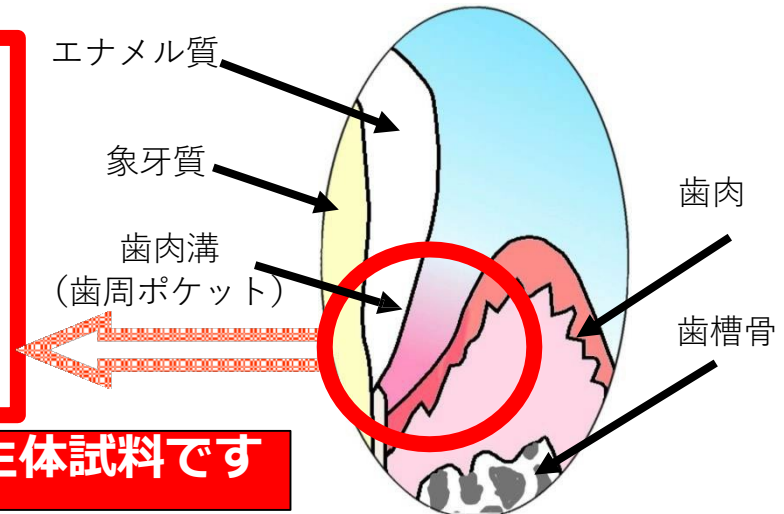
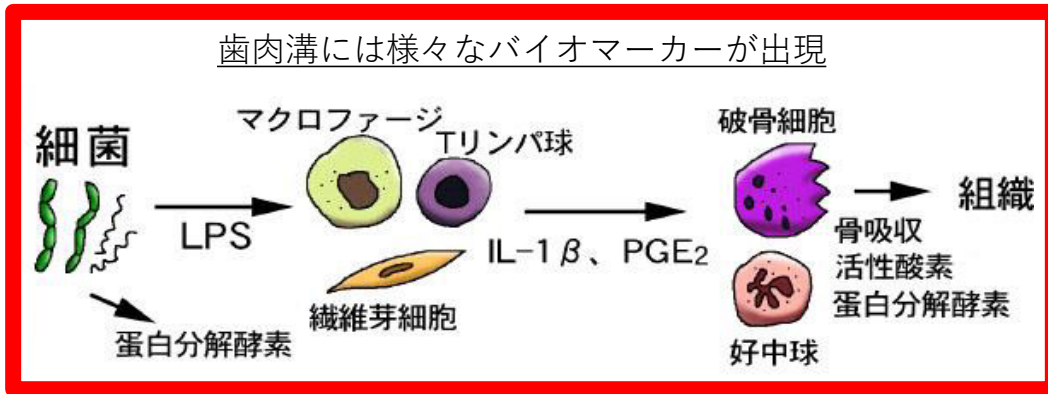


上部の歯と歯ぐきの境目を、
ゆっくりと約30秒程度ブラシでなぞっていきます



保存容器にブラシを入れ、
しっかりと蓋を閉めてください

GCF=歯肉溝滲出液 検査でわかること



GCFは歯周病を調べるために最適の生体試料です

炎症マーカー 白血球活動

Lf : ラクトフェリン (白血球顆粒成分)
炎症 (白血球活動) の度合い・歯周病の悪化の予測が出来ます

A 異常なし (-) 0.4μg/mL未満, B 要注意 (±) 0.4μg/mL以上, C 要受診 (+) 0.8μg/mL以上

出血マーカー 血漿蛋白滲出

AT : α1アンチトリプシン (血漿・血清蛋白)
歯周病の進行度が確認できます

A 異常なし (-) 0.4μg/mL未満, B 要注意 (±) 0.4μg/mL以上, C 要受診 (+) 0.8μg/mL以上

組織破壊マーカー

AST : アスパラギン酸 10μg/mL以上 : ±軽い注意
アミノトランスフェラーゼ (細胞内酵素)
組織破壊の指標 歯周組織の破壊度が確認できます

A 異常なし (-) 10μg/mL未満, B 要注意 (±) 10μg/mL以上, ※参考値のため、(+) ありません

検査結果は、参加者別に以下のお知らせをお送りします。

要受診見本

〇〇株式会社
〇〇課

日予 次郎 様

日本予防医学協会 歯周病検査結果 のお知らせ

20

歯周病のリスク・進行度の確認のため、歯周ポケット内に出てくる液（歯肉溝滲出液）の成分を調べました。
炎症反応を測定しています。健康管理のために、ご参考になさってください。



歯周病検査結果 検査日：

項 目	判 定 基 準	今 回		前 回	
		結 果	判 定	結 果	判 定
Lf（ラクトフェリン） 歯肉炎症マーカー 白血球活動、炎症の度合です	(-) 0.4 未満 (±) 0.4~0.79 (+) 0.8 以上 単位 $\mu\text{g/mL}$	0.55	(±)		
AT（アンチトリプシン） 歯肉出血（潜血）マーカー 血漿蛋白滲出、歯周病の進行度です	(-) 0.4 未満 (±) 0.4~0.79 (+) 0.8 以上 単位 $\mu\text{g/mL}$	2.69	(+)		
A ST（アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ） 歯周組織破壊のマーカー 歯周組織の破壊度です	(-) 10 未満 (±) 10 以上 単位 IU/L	4	(-)		



総合判定

本検査は歯周病の可能性を調べる検査です。正確な診断は歯科医院にて診てもらってください。
前歯歯周病検査を受けていない方は、前歯歯肉は空欄です。



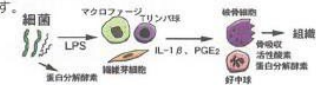
今回の結果は【要受診】です。
検査の測定結果は（+）。歯周病が進行している可能性があります。
早めの歯科医院の受診をお勧めします。
歯周病は歯を失う危険のある病気です。また、心臓・脳血管の病気にもつながると言われています。
お口の健康を守ることが、全身の健康を守ることにつながります。毎日の歯磨き習慣を見直し、お口から健康にしていきましょう。

本検査結果のお問い合わせ
日本予防医学協会九州事業部産業保健推進課歯科保健へ
☎ 092-473-0547 ✉ dent118@jpm1960.org

本検査についての専門的なお問い合わせ
開発元の（株）保健科学西日本へ
☎ http://www.hk-wj.co.jp/

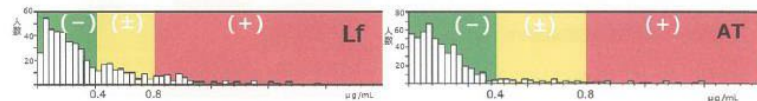
歯周病検査（歯肉溝バイオマーカー）

歯周病は世界の中で最も多い病気であるとも言われています。（2001年ギネスブック認定）歯肉の炎症が全身に多くの影響を与えていることが明らかになっており、悪玉物質（サイトカイン）がインスリンの働きを邪魔するため、糖尿病や動脈硬化、その他の病気へ影響します。
歯周ポケットの中には、様々なバイオマーカー*が存在します。
バイオマーカーの量を測定することで病気の存在や進行度、治療の効果の確認や予測の手がかりに使われています。
本検査は歯肉の奥に潜む炎症をキャッチし数値化します。
*生体内の物質で病気の変化や反応に相関し指標となるもの



左記3項目中、1つでも（+）があれば要受診。1つでも（±）があり（+）がない場合は要注意。3つとも（-）の場合は異常なし

総合判定	歯周病の進行度
異常なし 	健康な状態 歯と歯肉のすき間（ポケット）もなく、歯肉がひきしまっている
要注意 	軽度歯周病 炎症の始まり 歯肉が赤く腫れ、歯を磨くと出血することがある
要受診 	中等度歯周病 歯周ポケットが深くなり、歯に物が挟まりやすく口臭にも影響 重度歯周病 歯を支えている骨が溶けはじめ、歯が動きだす



Lfは歯周病菌に対する防御反応で増加し、ATは炎症により出血しやすい状況になると増加します。

歯周病の正確な診断と治療は、歯科医院で診てもらってください。

お口の健康を守るために、セルフケアと、歯科医院によるプロケアを定期的な受けましょう。



歯科医院の上手なかかり方

- 伝えたいことはメモにする 自覚症状などは重要な情報。いい忘れることなく要領よく伝える。
- わからないことは積極的に質問する 治療内容をよく理解し、治療方針は先生と一緒に決める。
- 治療には限界があることを理解する 治療はあくまでも修復。元通りに再生されることはありません。
- 歯を守る姿勢をもつ 悪くなってから歯科医院を受診するだけでなく、日頃からのセルフケアを心がける。

歯ぐきの健康度が分かる痛くない歯周病検査

歯周病検査

のご案内



成人の8割は
歯周病！

歯周病は様々な全身疾患と関連しています！

歯周病が原因で「**糖尿病**」「**心疾患**」「**認知症**」「**脳梗塞**」など
様々な病気を引き起こすことが分かってきています。

また「**メタボ・肥満**」の方は歯周病になりやすく、悪化しやすいので
早期にお口の状態を検査し、全身疾患の予防を図りましょう！



大切なのは
早めのチェック！



歯肉溝 バイオマーカー検査

炎症によっておこる体の変化を測定します。
歯肉の炎症の度合いや歯周病の予測を行います。

検査は簡単！
検査ブラシで歯と歯ぐきの
境目をなぞるだけ！

誤嚥性
肺炎

糖尿病

認知症
脳梗塞

動脈硬化

心疾患

1
自分で採取



検査キット

2
返信用封筒にて
検査容器を投函



※検体到着より約3週間後

3
ご自宅に結果が
届きます



対象：40歳以上の被保険者・被扶養者の方（令和6年4月1日時点）

募集期間 4月22日（月）～5月10日（金）

検査キット6月3日（月）以降発送 検体回収6月28日（金）必着

検査費用

無料